

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	・主訴は長期短期目標にあげ、主訴が叶えられる様なサービス内容を具体的に検討し、ケアプランに反映する必要がある。	・主訴が叶えられる様な目標・具体的なサービス内容を職員・ケアマネージャで検討しプランに反映する	①ミーティング・勉強会を通じて、介護計画を職員で見直し個々に応じたケアプランの作成 ②ケアプラン作成時・変更時は担当職員とケアマネージャで話しあい、本人の意向を尊重できるプランの作成	12ヶ月
2	1	・管理者職員は、その理念を共有して実践につなげているが、入居者家族・地域住民へ周知し、理解してもらう必要がある。	・入居者家族が事業所の理念を周知し、理解が得られるように努める。 ・地域住民にも、事業所及び理念を周知してもらえる様に努める	①ミーティングを通じ、職員で話し合い理念の見直し・検討 ②運営推進会議で、理念の検討・理解していただけるよう議題にあげ、メンバーにて話し合う。 ③理念を家族に到達し、理解していただける様説明 ④総合祭りなど、地域住民が集まる場での掲示 ⑤地域住民など見学や面会の方がいらした時には、すぐに見れる様な場所に理念を掲示・理解していただけるよう説明	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。